



【総合的な学習の時間の目標】		
学校教育目標の実現を目指し、「総合的な学習の時間」のテーマ『共生～ともに生きる』に基づき、出会い、繋がり、踏み出すことを軸とした探究的な学習を行っていく。全体計画、年間計画をもとに学校全体としての大きな軸をもちつつも、学年ごとの特色も生かしながら、横断的・総合的な学習を進めていく。		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。	身近な社会や生活の中から問いを見出し、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探究的な学習過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにする。	地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会(集団)に参画しようとする態度を養う。

<p>【保護者の願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力の定着 ○良好で継続的な人間関係、友人関係づくり ○健やかで安全な生活
<p>【地域の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両親共働きの核家族世帯が多い。外国人の数も増えている。 ○学校に協力的で、学校と深く関わりを持つとする自治団体が少なくない
<p>【地域の願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域をよく知り、地域を愛する ○地域に積極的に関わり、行事などにも進んで参加する

【内容】 <目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力>

学年		第1学年 (50時間)	第2学年 (70時間)	第3学年 (70時間)		
探究課題		違いを越えて誰もが幸せに暮らせる仕組みや社会【福祉】(25時間)	働くことの意味や価値、働く人の夢や願い【勤労】(45時間)	多様化する社会における将来の在り方や生き方【社会参画】(45時間)		
生徒主体の行事の構築を通じた心身共に健康な生活を創り出す仕組みや人々【健康】(25時間)						
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	知識の概念化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域には、乳幼児から大人、体が不自由な方、海外にルーツをもつ方など、様々な人々が住んでいる事を知るとともに、そこに住む人々が幸せに生活するためのシステム、身近な場所の安全や防災について、お互いが助けあひながら生活をしていることを理解することができる。(相互性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域には、多種多様な職業があることや、その職業に携わる人々の想いが存在することを知らるとともに、地域の現状と自分たちの生活との関わりを理解することができる。(相互性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中には多様な生き方や働き方があり、それらが相互に関わりあって社会を形成していることを知らるとともに、自分の将来の夢や地域の生活とのつながりを理解することができる。(多様性) 	
		技能の身体化	<ul style="list-style-type: none"> ・調査活動や情報収集、目的や相手に応じたふさわしい関わり方などについて、それらの手順を様々な場面や状況で活用可能なものとして身体化し、安定的に発揮することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等で身に付けた知識及び技能等を総合的に活用・発揮することで、学習が深化するよさを理解することができる。 		
		探究的な学習のよさの理解	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて必要なことを自ら考え、探究を自主的に進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちを取り巻く社会に広く目を向けて、活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見いだすことができる。 		
思考力、判断力、表現力	課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて手段を選択し、情報を収集し適切な方法で蓄積することができる。 ・他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択することができる。 				
	情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> ・問題状況における事実や関係を把握し、分類して多様な情報にある特徴を見付けることができる。 ・事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え、視点を定めて多様な情報を分析することができる。 				
	整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現することができる。 ・各教科等で身に付けた技能を活用して表現することができる。 				
	まとめ・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意思や目標をもって、自他のよさを生かしながら協働して課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとする。 				
学びに向かう力、人間性等	主体性・協働性	<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習を通して自分の特徴やよさを理解するとともに、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとする。 				
	自己理解・他者理解	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組むとともに、自らの将来について考えようとする。 				
	将来展望・社会参画					

<p>【学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域の実態、生徒の実態を踏まえ、探究課題を設定する。 ・地域の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。 ・学習成果を表現する場として文化祭、体育祭等の行事を活用する。 ・学校全体での取組(行事を通して)と学年ごとの取組(年間1探究課題)を基本とする。 	<p>【指導方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。 ・個に応じた指導の工夫を行う。 ・体験活動を重視する。 ・各教科等との関連を重視した指導を行う。 ・言語により整理分析したり、まとめ・表現したりする学習を重視する。 ・協働的な学習を充実させるため、思考ツールを積極的に活用する。 	<p>【指導体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校指導体制を組織する。 ・校内研究会を軸としながら校内の連絡調整と指導体制を確立する。 ・ICT 機器の活用及び学校図書館の整備・充実を図る。 ・地域の教育資源をデータ化、教材化するとともに、日常的な関わりを行う。 	<p>【学習評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観点別学習状況を把握するための評価規準を設定する。 ・個人内評価を重視する。 ・指導と評価の一体化を充実する。 ・授業分析による学習指導の評価を重視。 ・期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。
--	--	--	---

【各教科等で育成する資質・能力】

国語	社会	理科	数学	外国語
<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に必要な国語の知識や技能 ・言語文化に対する親しみや理解 ・筋道立てて考える力や論理的に考える力、人とのかわりの中で伝え合う力 ・自分の思いや考えを確かなものとしたり、広げたり深めたりする力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関する理解 ・調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能 ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する力 ・社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断する力 ・思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力 ・よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能 ・自然の事物・現象に進んで関わり、その中から問題を見出す力 ・解決する方法を立案し、その結果を分析して解釈する力 ・課題を探究し解決した際に表現・伝達する力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などの理解 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能 ・数学を活用して事象を論理的に考察する力 ・数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力 ・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法などの知識、また言語の働き、文化の違いなどの理解 ・これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能 ・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりする力 など
特別の教科 道徳	特別活動	美術	保健体育	音楽
<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて主体的に活動するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについての理解と行動の仕方 ・集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりする力 など(キャリア・ノートの活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉える造形的な視点についての理解 ・創造的な表現 ・主題を生み出し豊かに発想し構想を練る力 ・美術や美術文化に対する見方や感じ方 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の運動の特性に応じた技能 ・個人生活における健康・安全についての理解 ・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考・判断し他者に伝える力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり、音楽の多様性についての理解 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能 ・音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと など
技術・家庭				
<ul style="list-style-type: none"> ・生活と技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能 ・生活や社会の中から課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、の課題を解決する力 など 				

【小学校や近隣の中学校、進学校との連携】

<p>【近隣の小学校との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程研究会や小中連絡会等において、小中それぞれの実践について情報共有をしている。 ・キャリアパスポートを通じて、学習内容の共有を行っている。 ・校区の小学校では、職業講話を実施している。 	<p>【近隣の中学校との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市教研部会を開催し、情報の共有を行っている。 ・研究授業および協議を行っている。 	<p>【進学校との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスポートを通じて、学習内容の共有を行っている。
--	--	--